

事 務 連 絡
令和8年6月5日

各 都道府県・指定都市・中核市
放課後児童健全育成事業担当部局担当課 御中

こども家庭庁成育局成育環境課

金融経済教育推進機構（J-FLEC）による講師派遣の情報提供について（周知）

平素より、子ども・子育て支援の推進にご尽力いただき厚く御礼申し上げます。

今般、金融庁及び同庁の認可法人である金融経済教育推進機構（通称：「J-FLEC」（ジェイフレック））から、放課後児童クラブ等において活用可能な講師派遣（出張授業）について周知依頼がありましたのでお知らせいたします。「放課後児童対策パッケージ2026」において、放課後児童クラブ等における体験活動の推進を掲げており、このような講師派遣事業の活用は有用と考えております。

つきましては、各都道府県におかれては管内市区町村（指定都市及び中核市を除く。）の担当課に対し、各市区町村（指定都市及び中核市を含む。）の担当課におかれては管内放課後児童健全育成事業者（放課後児童クラブ）に対し、別紙の内容を周知いただくようお願いいたします。

【照会先】

金融経済教育推進機構経営戦略部経営企画課

<https://www.j-flec.go.jp/contact/>

TEL：03-3231-1210

事務連絡

令和8年6月2日

こども家庭庁成育局成育環境課 御中

金融庁総合政策局総合政策課金融経済教育推進室
金融経済教育推進機構経営戦略部経営企画課

放課後児童クラブにおける金融経済教育の実施等（各地の自治体に向けた周知）

令和6年4月、改正金融サービスの提供及び利用環境の整備等に関する法律に基づき、国（金融庁）の認可法人として金融経済教育推進機構（通称：「J-FLEC」（ジェイフレック））が設立されました。当機構（J-FLEC）は、国民全体の金融リテラシー向上を目的として、中立的な立場から、講師派遣（出張授業・講義）等を通じて、金融経済教育の機会を幅広く提供しております。また、関係機関等と連携し、国全体における金融経済教育の普及・推進に取り組んでおります。

幼少期から家計管理や生活設計をはじめとする金融リテラシーを育むことは、日々の暮らしにおいて適切な意思決定を行うための支えとなるほか、投資詐欺や多重債務といった金融トラブルから身を守る一助ともなります。電子マネーをはじめとするキャッシュレスの進展など、こどもたちを巡ってもお金に関する環境が大きく変化する中、金融経済教育の重要性はより一層高まっており、放課後児童クラブにおいても、多様な体験・活動の一環として金融経済教育に取り組む大きな意義があると考えております。

以上を踏まえ、以下の事項について、各地自治体の放課後児童健全育成事業担当部局への周知・紹介にご協力いただきますよう、お願いいたします。

（１）金融経済教育推進機構（J-FLEC）の講師派遣（無料）

当機構（J-FLEC）では、年齢層（小学校低学年、中学年、高学年）に合わせて、おこづかいの使い方、貯め方、お金の流れ・トラブルの事例等を学べる無料（講師代・派遣にかかる交通費ともに無料となります）の講義をご用意しております。

中でも放課後児童クラブ等の皆さまに向けましては、講義時間・内容が予め決まっている「パッケージプラン」をご提供しております。おこづかいを題材としたゲーム形式の授業のコース、講義と貯金箱作りがセットになったコースがあり、ご希望のコースを選択いただくと簡単に実施できることから、全国各地の放課後児童クラブや児童館等より多数のお申込みをいただいております。ぜひ、平日に加え、小学校の授業の休業日（夏休み等）のプログラムとしてご活用いただけますと幸いです。

（注）別添のチラシをご参照ください。また、以下のウェブページもご参照ください。

<放課後児童クラブ・放課後子供教室・児童館等の皆さま向けご案内ページ>

<https://www.j-flec.go.jp/about/omonajigyo/particular/jidou/>



(2) 各都道府県の関係団体によるご案内

各都道府県には、当機構（J-FLEC）の関係団体（※）が所在しております。当機構（J-FLEC）の設立以降、各団体が各地の様々な先にご連絡し、講師派遣（出張授業）等の事業概要をご説明する活動を進めております。当機構（J-FLEC）の取組に関するご不明点等がございましたら、下記照会先またはお近くの関係団体までお問い合わせください。

（※）関係団体とは、都道府県金融広報委員会（事務局は日本銀行支店・事務所又は都道府県庁担当部署）、財務（支）局・沖縄総合事務局、財務事務所、各地の銀行協会、日本証券業協会地区協会等をいいます。都道府県金融広報委員会（事務局）の一覧は「別紙」をご参照ください。

【関連情報】

<金融経済教育推進機構（J-FLEC）ウェブサイト>

<https://www.j-flec.go.jp/>



<お問い合わせ先>

金融経済教育推進機構経営戦略部経営企画課
（お問い合わせフォーム）

<https://www.j-flec.go.jp/contact/>

（電話番号）

03-3231-1210



(別紙) 都道府県金融広報委員会の一覧

都道府県名	事務局を務めている組織・部署内	電話番号
北海道	日本銀行札幌支店営業課内	011-241-5314
青森県	青森県交通・地域社会部地域生活文化課内	017-734-9209
岩手県	日本銀行盛岡事務所内	019-624-3622
宮城県	宮城県環境生活部消費生活・文化課内	022-211-2523
秋田県	日本銀行秋田支店総務課内	018-824-7814
山形県	山形県防災くらし安心部消費生活・地域安全課内	023-630-3237
福島県	日本銀行福島支店総務課内	024-521-6355
茨城県	日本銀行水戸事務所内	029-224-2734
栃木県	栃木県生活文化スポーツ部くらし安全安心課 消費者行政推進室内	028-623-2151
群馬県	群馬県生活こども部消費生活課内	027-226-2273
埼玉県	埼玉県消費生活支援センター内	048-261-0995
千葉県	千葉県環境生活部くらし安全推進課内	043-225-7141
東京都	金融経済教育推進機構（J-FLEC）内	03-3231-1252
神奈川県	神奈川県くらし安全防災局くらし安全部消費生活課内	045-534-3014
新潟県	日本銀行新潟支店総務課内	025-223-8414
富山県	日本銀行富山事務所内	076-424-4471
石川県	日本銀行金沢支店営業課内	076-223-9519
福井県	日本銀行福井事務所内	0776-22-4495
山梨県	日本銀行甲府支店総務課内	055-227-2419
長野県	日本銀行長野事務所内	026-227-1296
岐阜県	岐阜県環境エネルギー生活部県民生活課内	058-213-9257
静岡県	日本銀行静岡支店営業課内	054-273-4112
愛知県	愛知県県民文化局県民生活部県民生活課内	052-954-6603
三重県	三重県環境生活部くらし・交通安全課内	059-246-9002
滋賀県	滋賀県総合企画部県民活動生活課内	077-528-3412
京都府	日本銀行京都支店営業課内	075-212-5193
大阪府	日本銀行大阪支店営業課内	06-6206-7748
兵庫県	日本銀行神戸支店営業課内	078-334-1129
奈良県	奈良県消費生活センター内	0742-33-5454
和歌山県	和歌山県消費生活センター内	073-426-0298
鳥取県	鳥取県生活環境部くらしの安心局消費生活センター内	0857-26-7160
島根県	日本銀行松江支店総務課内	0852-32-1509

岡山県	日本銀行岡山支店総務課内	086-227-5128
広島県	日本銀行広島支店営業課内	082-227-4268
山口県	山口県環境生活部県民生活課内	083-933-2608
徳島県	徳島県危機管理部消費者政策課内	088-621-2258
香川県	日本銀行高松支店総務課内	087-825-1104
愛媛県	日本銀行松山支店総務課内	089-933-6308
高知県	日本銀行高知支店総務課内	088-822-0114
福岡県	日本銀行福岡支店営業課内	092-725-5518
佐賀県	佐賀県県民環境部くらしの安全安心課内	0952-25-7059
長崎県	日本銀行長崎支店総務課内	095-820-6112
熊本県	熊本県環境生活部県民生活局消費生活課内	096-383-2323
大分県	日本銀行大分支店総務課内	097-533-9116
宮崎県	日本銀行宮崎事務所内	0985-23-6241
鹿児島県	鹿児島県男女共同参画局消費者行政推進室内	099-286-2544
沖縄県	沖縄県生活福祉部生活安全安心課消費生活センター内	098-863-9212

おこづかいから学ぶお金の話



金融経済教育推進機構(通称:『J-FLEC』(ジェイフレック))は、特別の法律に基づき国の認可を受け、中立・公正な立場から、官民一体で金融経済教育を推進する**唯一の公的機関**です。
金融経済の専門家による【無料】の出張授業プログラムを提供しています。



時間にあわせて選べる**3つ**の学習スタイル

お申込み時、希望のコース番号を必ず記入してください

コース① 45～60分 「おこづかいゲーム」



児童が自由に使えるお金(おこづかい)を題材としたゲームを通じて、お金の管理や使い方を学びます。2026年4月から提供を開始しています。
本コースでは、児童自身で3桁以上の足し算・引き算を行うパートがあります。

コース② 60分 「おこづかいから学ぶお金の話」+「貯金箱作り」



お金の種類や、おこづかいの使い方、貯め方について講義形式で学んだ後、ワーク(自動車型の貯金箱のペーパークラフト作り)を行います。
本コースは、主に小学校低学年を対象としております。

コース③ 90分 「おこづかいから学ぶお金の話」+「貯金箱作り」



お金の種類や、おこづかいの使い方、貯め方に加え、お金の流れや金融トラブルについて講義形式で学んだ後、ワーク(自動車型の貯金箱のペーパークラフト作り)を行います。
本コースは、主に小学校中学年以上を対象としております。



お申込みをご検討いただく際の**4つ**のポイント

- 1** 金融経済教育を専門とする**公的機関**だから**安心**
※J-FLECは「金融サービスの提供及び利用環境の整備等に関する法律」に基づく国の認可法人
- 2** 授業は**J-FLECが認定した専門家**が担当
- 3** 派遣に関する**費用(講師料・交通費)**は「**無料**」(**J-FLECが負担**)
※講義資料の印刷・配布のみご負担いただいております
- 4** お申込みは開催希望日の**45日前まで**にお願いいたします
※この先の**長期休暇(夏・冬・春休み)**を見据えて、**早い時期からもお申込み**を承っております
クラブごとに**複数回のお申込み**も承ります。ぜひご活用ください

本プログラムの詳細、詳しいお申込み方法につきましては、裏面をご確認ください



【ご案内】専用ウェブページ

専用のウェブページもご参照ください。
講義資料等も掲載しております。

<https://www.j-flec.go.jp/about/omonajigyo/particular/jidou/>



お申込みから授業当日までの流れ

お申込み

講師決定の
ご連絡

講師との
事前打合せ

出張授業
当日

アンケート
ご回答



お申込みは、J-FLECウェブサイト(講師派遣ページ)から

申込フォームに必要事項をご入力ください。

<https://www.j-flec.go.jp/instructors/>

(メールアドレスのご登録からお願いしております。)

- ◆ 「受講者層」は「小学生」を選択してください。
- ◆ 「希望する講義テーマ」で該当するものを選択いただき、
「イベント概要・その他要望」に、ご希望のコース番号をご記入ください。
(記入例)「コース①おこづかいゲーム」

出張授業プログラム実施概要

実施日時	土日・祝日を問わず、講師を派遣いたします。 お申込みは、ご希望日の 45日前まで に行っていただきますようお願いいたします。 (年末年始期間(12/29 ~ 1/10)は除きます。)
受講対象者	小学生(1～6年生)
受講予定者数	原則 10名以上 より、承っております。
講 師	J-FLEC講師 (審査に合格した講師を派遣いたします。)
講義内容・時間	各コースについて、講義内容や所要時間の変更はできません。
費 用	無料 (講師代や派遣に係る交通費) - 講義資料はデータ形式でお渡しし、当日は画面等に投影いたしますので、スクリーンやプロジェクターのご用意をお願いいたします。資料の印刷が必要な場合、恐れ入りますが、お申し込みいただいた派遣先にご対応・ご負担をお願いしております。 - ワークを円滑に行うため、派遣先にて児童用の「作業が可能な机・テーブル」「書き込み用の筆記用具等」をご準備ください。また、コース①「おこづかいゲーム」で使用するゲームカード、ワークシート、ポイント計算シートについては、派遣先にて印刷・準備していただくようお願いいたします。

- ◆ 個社の営業活動やその他収益を得ることを目的とした活動への派遣依頼はお受けできません。

ご不明点がございましたら、下記窓口までメール又は電話でご照会ください。

※本連絡先での講師派遣のお申込みは原則としてお受けできません。

J-FLEC 講師派遣事務局 <jf-koushi@dsicontact.jp / 050-3538-5773>